

食の甲子園プロデビュー

地産地消 高校生の料理大会

高校生の料理大会「食の甲子園」を運営してきた「おいしい山形の食と文化を考える会」が、大会に出品された地産地消のオリジナル料理を、プロの料理人の手でアレンジした創作レシピ集としてまとめた。今後は県内の店舗で実際に料理を提供し、観光資源に育てていく考えだ。

アイデアア元に創作レシピ集 店の料理人 磨き上げ



お吸い物などに使う庄内麩をグラタンとから揚げの材料にした「庄内ふろ味噌グラタン」、米沢の代表的食材である鯉を肉団子に仕上げた「鯉の肉団子こいこ風」……。レシピ集には県内各地の食材を生かした食べ物の写真が並ぶ。創作料理の元になるアイ

デアを考えたのは、食の甲子園に出場した高校生だ。地産地消の推進と食育を目的とする食の甲子園が始めたのは2005年。当初は県内の高校だけが対象だったが、10年からは全国大会として開かれている。考える会は、第5回大会までに県内の高校生が応募した料理559点から115点を選んだレシピ集を10年に発行しているが、今回はその中から9点を厳選。県内の飲食店で腕ふるう

料理人が中心となって季節感や伝統性などを盛り込んで、店頭に出しても通用する「プロ仕立て料理」へと磨き上げた。県内の飲食店や旅館のなかにはこれらの料理に調味料を寄せるところもあり、店舗での提供に向けた検討も始まっている。東洋4月から開催される大型観光博「山形デスティネーションキャンペーン」に合わせ、料理を提供できる店舗を増やしていく方針だ。

考える会の事務局事務局長代則(60)は「地域の食材に高校生の発想力を加え、その技術を掛け合わせ、それを観光資源にしていきたい」と意気込んでいる。創作レシピ集は1万6千部発行し、県内の道の駅や各地の旅館などで無料配布する。問い合わせは考えの会(023・033・033・048)へ。

長井の70歳女性 震災関連死認定 県庁で書類審査 県庁で書類審査 県庁で書類審査

地域支援 若者6人

緑のふるさと協力隊

過疎や少子高齢化に悩む農山村に若者が1年間移住し、農作業などを手伝いながら地域活性化を図る「緑のふるさと協力隊」。NPPO法人地球緑化センター(東京)の事業で、県内には今年度、酒田市、尾花沢市、朝日町、小国町、飯豊町の5市町に計6人の若者が派遣された。飯豊町では11日、大阪市の阪井達也さん(24)が着任し、役場で後藤幸平町長かと握手する阪井達也さん(左)と飯豊町役場

県内5市町に

ら委嘱状を手渡された。後藤町長は「これから住むことになる中津川地区は飯豊でもっとも人口密度が低く、厳しい寒地帯だが、活性化のタネをまいてほしい」と激励。阪井さんは「全力で働き、地域の人のやる気を引き出したい」と意気込んでいる。阪井さんは、一昨年に近畿大学農学部を卒業。大学では果樹の品種改良を研究していた。「引き続き農業をし

元集金人が診療費横領容疑 県・酒田市病院機構の91万円

酒田署は11日、集金した診療費を着服したとして、酒田市南新町2丁目の無職伊原一喜容疑者(66)を業務上横領容疑で逮捕した。署によると、伊原容疑者は日本海総合病院(酒田市)を運営する地方独立行政法人「山形県・酒田市病院機構」の委託を受け、診療費未納者からの集金をしていたが、2009年7月下旬ごろから11年1月下旬ごろまでの間、11回にわたり、集金した約103万円のうち計91万円を着服した疑い。機構によると、今年1月30日、診療費の未納を通知した人から既に完納したと連絡を受け、発覚した。機構は伊原容疑者との契約を解除し、2月1日に署に被害届を出した。伊原容疑者は署の調べに「パチンコな



山形の演習林スギ林 ふるさと文化財の森 上名川、樹齢100年以上900本 山形大上名川演習林(鶴岡市上名川)のスギ林約26万本が、文化庁の「ふるさと文化財の森」に先月下旬、指定された。樹齢100年以上のスギの木が900本はある。文化財の森は、国や重要文化財などを修繕する木材や、かや

県内で8年ぶり 新交番ができた

山形市江俣4丁目山形警察署交番が新設され、11日に開所式があった。鳴地区は、幹線道路の整備や大型店舗の進出、新興住宅地の拡大などで事件事故が増加傾向にあり、その治安対策を担う。県内で交番が新設されるのは、2005年3月の天童西部交番以来。所長ほか警員8人が3交



代で勤務する。庄司義郎交番所長(57)は「地区の方たちにも安心感を持ってもらえるような活動をしていきたい」と話した。

山形

山形総局 〒990-0054 山形市六日町7-10 山形市六日町7-10 023-622-4868 山形市六日町7-10 023-622-4871 山形市六日町7-10 023-622-4871 山形市六日町7-10 023-622-4871

きょうの天気

山形	60	山形	60
酒田	50	酒田	80
新庄	50	新庄	70
尾花沢	60	尾花沢	60
米沢	60	米沢	70
山形	西南西	尾花沢	米沢
酒田	南西	北西	北西
新庄	西南西	湿度	60%
気山	温	最高	最低
山形	9度	9度	1度
酒田	10度	10度	0度
新庄	8度	8度	-1度
尾花沢	6度	6度	-1度
米沢	8度	8度	-1度
山形	西南西	湿度	50%
酒田	西南西	湿度	50%
新庄	西南西	湿度	50%
山形	西南西	湿度	50%
酒田	西南西	湿度	50%
新庄	西南西	湿度	50%

とびつき 教 ぐ子約

気温	4月11日
山形	10.9
新庄	10.6
米沢	9.0
最高	14.2
最低	1.2
山形	10.9
新庄	10.6
米沢	9.0
最高	14.2
最低	1.2

きょうの花粉情報	山形	10.9	9.0
	新庄	10.6	9.0
	米沢	9.0	9.0
	最高	14.2	1.2
	最低	1.2	1.2

置賜

地域の情報をお寄せください
米沢支社 0238(23)3222
長井支社 0238(84)2220
南陽支社 0238(40)2451



小国町に絵本贈る

NPO法人、20冊
小国町のNPO法人・白い森山楽隊(玉津修理理事長)が11日、町に絵本20冊を寄贈した。
白い森山楽隊は自然保護活動や地域活性化、小型四輪駆動車を使った山岳救助支援などに取り組んで

いる。寄贈した絵本は「ドクトルパンダとジム太」で、パンダが小型四輪駆動車に乗って人助けをする物語。
この日は玉津理事長が写真左に町健康センターを訪れ、後藤和久健康福祉課長に手渡した。絵本は保育園や子育て支援センターなどで活用する予定。

名取の仮設で芋煮、エイサー

米沢松川LCなど訪問
東日本大震災の被災地支援を続けている米沢市の米沢松川ライオンズクラブ(LC、尾形善男会長)が、宮城県名取市の箱塚屋敷仮設住宅で、米沢牛入り芋煮を振る舞った。イベントを



開くことで仮設住宅での引きこもりなどを防ぐことと、交流のある長井、上田(長野県)、豊ネッサンス(愛媛)の各LCからもした。
仮設住宅の集前にテントを張り芋煮と信州六文文芸を振る舞つか、卵をアレーゼ同行した上郷エークラブ(米沢)が踊り写真真本田清子さん(在住)が歌声をした。山形市、市のメンバーで

地元の逸話また増えた

南陽の歴史紹介パネル5枚 桐町商店街



作家 小田仁二郎 富豪 多勢亀五郎

3月下旬に取り付けた今回の歴史絵巻では▽製糸業が盛んだった昭和初期、県内屈指の富豪・多勢亀五郎が、人気役者六代目尾上菊五郎をばべらせた宴席に横山大観を呼んで舞台衣装姿を描かせた逸話▽第1回文化勲章受章者の歌人佐佐木信綱の歌碑が宮内に4基もある理由▽ノーベル賞候補だった文学者で社会運動家の賀川豊彦と宮内▽宮内出身の作家小田仁二郎と瀬戸内寂聴さんの関係▽平維盛(これもり)が宮内に逃れ熊野神社を建立したという伝説などを簡潔に解説した。

白鷹の花アピール

観光協会のポストカード作製

白鷹町観光協会は、町を象徴する花をテーマにしたポストカードを作製した。手にすると白鷹への親近感が湧く温かみのあるデザイン。町内の祭り会場や主要観光施設で販売し「花の白鷹」をアピールする。

絵柄は▽町花のコブシ▽町指定天然記念物で樹齢約800年の釜の越桜▽県内ヒガンの花のアップ▽県内有数の生産量を誇る紅花▽紅花摘みの様子▽紅餅作りの様子▽の6種類。イラストレーター村岡仁さん(58)が白鷹町荒砥甲に絵を描いた。「白鷹に住む人たちの陽気な声が聞こえてきそうなのぼのとした雰囲気を感じてもらいたい」と村岡さん。6枚とも乗りか



白鷹町の花をテーマにした6種類のポストカード

大阪出身・阪井さん 第1希望の飯豊に

「ふるさと協力隊着任」
都会の若者が1年間、地方で生活しさまざまな活動を体験する「緑のふるさと協力隊員」として、本年度飯豊町に派遣された阪井達也さんの24日、大阪出身の着任式が11日、町役場で



着任式で意欲を語る阪井達也さん

「飯豊町役場 後藤幸平町長が「地域活性化の種をまいてほしい」と委嘱状を交付。阪井さんは近畿大農学部で果樹の品種改良などを学んでおり、農業に意欲があるという。「都会で育った自分が飯豊の良いとこを見つけて伝えていきたい」と意欲を語った。また「町の名前に気が入った」との理由から派遣先の第1希望に飯豊を選んだことを告げると、居合わせ

た町職員から拍手が起きた。阪井さんは中津川地区にある教員宿舎に住んで活動する。

手作りの光で照らせ夜桜

長井 山形工科短大生が設置



伊佐沢の久保校周辺で照明灯の設置作業を行う学生たち

長井市の山形工科短期大学(勝見英一校長)の生徒が11日、同市上伊佐沢にある国指定天然記念物「伊佐沢の久保校」周辺に手作りの照明灯を設置した。

開花の時期に合わせて11年前から行っている地域貢献活動。先輩たちが製作した作品を補修しながら使用している。この日は2年生6円、6枚セット700円。問い合わせは同協会0238(86)0086。

登下校時は 気を付けて

自転車に街頭指導
春の交通安全県民運動(6~15日)の自転車安全指導が9日、米沢市の九里学園高で行われ、高校生に自転車利用時の事故防止を呼び掛けた。
市交通安全推進協議会や米沢地区交通安全協会、米沢警察署などから約20人が参加した。下校時間帯に合

緑のふるさと協力隊は、NPO法人・地球緑化センター(東京)が地域活性化を目指す自治体に若者を派遣するプログラム。
久保校の開花は22日ごろとみられる。既に大きなサイクリングが設置されており、18~30日(各日とも午後6~10時)にライトアップされる。



参加者が高校生に自転車の安全利用を呼びかけた。米沢市

積極的の活動 団結を誓う

地区長委嘱書交付式
長井市の2013年度地区長委嘱書交付式が11日、人が訪れ、入り口に飾る「花鼓」と名付けた照明や、参観路を歩く人の足を照らす「明籠」などを、数力所に穴を掘ったりくい打ちをして設置した。高橋加須美さん(20)は「大勢の観光客にこの名木を見てほしい。夜の桜を私もしっかり観賞したい」と話していた。



市民文化会館で行われ39人に委嘱すると、退職者の労をねぎらった。写真。勤続14年の黒沢満雄(中央・新町地区)を、地区長を3年以上た10人に感謝状を贈呈した後、新しい地区長の後、読み上げられ、内谷市長が委嘱書を手渡し、後10年は長井に活力を戻すための大事な時期、皆さんの協力を仰ぎたい、あいさつした。

交付式前の地区長連の役員選出で会長とな